



金井110障害V



陸上 大会新 13秒 46

陸上成年男子110m障害決勝で13秒46の大会新記録で優勝した金井大旺＝8日、福井市の9.98スタジアム(杉本哲大撮影)



第73回国民体育大会「福井しあわせ元気国体2018」の陸上は8日、福井市の9.98スタジアム(福井県営陸上競技場)で行われ、福井県勢は成年男子110m障害決勝で日本記録保持者の金井大旺(福井県スポーツ協会)が13秒46の大会新記録で優勝を果たした。

予選は13秒70の追い風参考記録で3組1着となり、決勝に進んでいた。

金井は北海道出身の23歳。函館ラサル高、法大を経て今春から福井所属となった。今年6月の日本選手権で13秒36の日本新記録を樹立して初優勝。ジャカルタ・アジア大会では7位に入った。

(竹内史幸)

ご購入・試読のお申し込みは



フリーダイヤル 0120-291001